

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kejiban.html> をご参照下さい。

鳥津科学技術振興財団

平成 28 年度研究開発助成の募集

鳥津科学技術振興財団では平成 28 年度に下記の助成を行います。助成対象：科学技術、主として科学計測およびその周辺の領域における基礎的な研究。応募資格：原則として、国内の研究機関に所属する 45 歳以下の新進気鋭の研究者。国籍は問いません。助成金額：総額 1,200 万円 (1 件につき 100 万円以下)。応募締切：平成 28 年 9 月 30 日(金)必着(厳守)。応募方法：当財団 HP (<http://www.shimadzu.co.jp/SSF>) から申請書をダウンロードして下さい。問合せ先：公益財団法人鳥津科学技術振興財団事務局まで。電話(075)823-3240 FAX(075)823-3241 E-mail:ssf@zaidan.shimadzu.co.jp

2016 年度仁科記念賞候補者推薦依頼

受賞対象：広い意味の原子物理学およびその応用に関し、優れた研究業績を挙げた比較的若い研究者を表彰受賞者には、賞状、賞牌および副賞(50 万円/1 件)を贈呈。詳細は仁科記念財団 HP (<http://www.nishina-mf.or.jp>) を参照のこと。推薦方法：次の書類を E-mail または郵送 (E-mail が望ましい) にて送付のこと (郵送の場合は 1 部)。書類の形式：電子ファイル (Microsoft Office Word (拡張子.doc) または pdf ファイル) が望ましい (なお、古い論文など pdf ファイル化が難しい場合には印刷物のコピーも可 (1 部))。E-mail アドレスは nishina-koubou@nishina-mf.or.jp。仁科記念賞推薦票 A4 判 1 枚 (様式自由、本財団 HP からのダウンロードも可) 候補者の氏名 (ふりがな・英文表記を付する)・年齢・所属・職・連絡先 (勤務先電話・E-mail アドレス等)、業績の題目 (和文および英文)、業績の要旨 (10~20 行程度)、推薦者の氏名 (ふりがな)・所属・

職・連絡先 (自宅または勤務先の所在地・電話・FAX・E-mail アドレス)、候補者と推薦者との関係に記載。推薦理由書 A4 判・2~3 枚程度、参考となる論文のリストを含む。共同研究の場合は、各候補者の役割分担を記載。略歴 (推薦者がわかる範囲にて可)。特に対象となる業績の論文 (5 編以内)。推薦期限：2016 年 8 月 31 日(水)。書類送付先：113-8941 文京区本駒込 2-28-45 公益財団法人仁科記念財団 電話(03)3942-1718

『Banyu Chemist Award (BCA) 2016 & Lectureship Award MBLA 2016』募集

対象分野：有機合成化学およびその関連分野。応募資格：(1)国内の大学またはこれに準ずる研究機関において研究活動に従事し、2016 年 4 月 1 日の時点で満 40 歳未満の研究者、(2)国籍は問わないが、日本国内の大学または研究機関で実施された研究を対象とする、(3)他者の推薦のある者、(4)各賞 (BCA、学会賞・奨励賞・進歩賞) の受賞経歴は問わない。表彰：『Banyu Chemist Award (BCA)』(1)記念品 (盾) の授与、(2)万有財団 HP、関連専門誌等での発表『Lectureship Award MBLA』(1)万有シンポジウム (札幌、仙台、福岡のいずれか) での研究内容の発表および表彰式、(2)海外の著名大学および研究機関における講演 (旅費支給)、(3)万有財団 HP、関連専門誌等での発表。選考方法：選考委員会による選考を行う。応募方法：HP (http://www.banyu-zaidan.or.jp/research/bca/bca_entry.html) をご覧下さい。応募締切：2016 年 8 月 15 日(月)。応募・問合せ先：102-8667 千代田区九段北 1-13-12 北の丸スクエア 公益財団法人万有生命科学振興国際交流財団『BCA/MBLA』事務局 電話(03)6272-1098 FAX(03)6238-9128

キヤノン財団第 8 回「産業基盤の創生」・「理想の追求」研究助成募集

キヤノン財団では、第 8 回研究助成の募集をしています。「産業基盤の創生」プログラム：募集分野：ICT・エレクトロニクス、健康・医療・生命科学、バイオテクノロジー、環境・資源・エネルギー、材料・デバイス・プロセス、サービスサイエンスという科学技術分野を対象に、強い産業をさらに強化、あるいは新たな産業を興すことによって経済発展を促すような独創的、先駆的、萌芽的な研究。募集対象：日本国内の大学、大学院、公的機関の研究者。募集期間：2016 年 6 月 1 日(水)10 時~30 日(木)15 時。助成期間：1 年間あるいは 2 年間。助成金額：1 件あたりの助成申請額は 1,500 万円を上限とし、10 数件程度を予定。「理想の追求」プログラム：募集分野：「食に関する研究」—飢餓と飽食、食の安全保障、第 6 次産業化、食の文化と健康・美味しさ、食の安全性と流通、という課題を科学技術で解決することで大きなイノベーションを起こすことが期待される、先駆的で独創性のある研究。募集対象：日本国内の大学、大学院、公的機関の研究者。募集期間：2016 年 6 月 1 日(水)10 時~7 月 15 日(金)15 時。助成期間：原則 3 年間。助成金額：1 件あたりの助成申請額は 3,000 万円を上限とし、数件程度を予定。キヤノン財団の HP (<http://www.canon-foundation.jp>)

「平成 28 年度基礎有機化学会賞・野副記念奨励賞」募集

基礎有機化学会では平成 28 年度基礎有機化学会賞・野副記念奨励賞の募集をしております。学会賞は、特に業績が優れ、基礎有機化学の発展に寄与したと認められる研究者に、野副記念奨励賞は、構造有機化学、反応有機化学等基礎有機化学分野において顕著な研究業績をあげた若手研究者に贈呈されるものです。詳細は下記 HP をご参照下さい。応募締切：平成 28 年 6 月 15 日(水) [必着]。送付先および問合せ先：560-0043 豊中市街兼山町 1-1 大阪大学大学院理学研究科化学専攻 基礎有機化学会事務局 <http://jpoc.ac/>

日本石鹸洗剤工業会平成 29 年度グリセリン新規用途開発研究助成の募集

日本石鹸洗剤工業会では平成 29 年度グリセリン新規用途開発研究助成

の募集をします。詳細は下記 HP 参照。助成額：1 件 50 万円まで 2 件上限。対象研究：グリセリンの新規用途開発研究・グリセリンを出発原料とした有用化学製品の開発研究・その他需要拡大につながる研究。対象者：大学、高専、公的研究機関に所属する研究者。応募方法：応募用紙は当工業会 HP で 6 月半ばよりダウンロード可。必要事項を記載の上、平成 28 年 8 月 31 日(水)までに事務局まで郵送下さい。選考方法：選考は日本石油化学会に委託し当工業会理事会で決定。選考結果は平成 29 年 1 月末までに通知。連絡先：103-0027 中央区日本橋 3-13-11 日本石鹸洗剤工業会 電話(03)3271-4301 <http://www.jsda.org/> グリセリンは、脂肪酸や石けんの製造過程で副生し、また近年は天然油脂を原料とするバイオディーゼル燃料の生産過程での副生という新しい発生源も加わっています。当工業会はグリセリンの新規用途開発の研究の奨励、援助を行います。当工業会はグリセリンの需要拡大、有効利用に寄与することを期待しています。

平成 28 年度公益財団法人光科学技術研究振興財団研究助成・研究表彰の募集

公益財団法人光科学技術研究振興財団では平成 28 年度研究助成・研究表彰の募集をしています。詳細は下記 HP をご参照下さい。助成および表彰内容：[研究に対する助成]助成金総額：約 5,000 万円。対象課題：第 1 課題：光科学の未知領域の研究—特に光の本質について、第 2 課題：細胞間あるいは分子間の情報伝達についての研究。[研究に対する表彰]表彰金総額：100 万円。対象者：光科学に関する基礎的な研究で、内容が独創的でありかつ過去 2 年以内に発表された研究論文、講演、報告等の内容により対象者を選定 (35 歳以下の方を対象)。応募方法：当財団の事務局宛に直接郵送して下さい。応募締切：2016 (平成 28) 年 7 月 15 日(金)必着。連絡先：430-0926 浜松市中区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル 4 階 公益財団法人光科学技術研究振興財団 電話(053)454-0598 FAX(053)454-1929 E-mail: info@refost-cs.or.jp <http://www.refost-hq.jp>